○国立大学法人埼玉大学学籍異動に関する取扱規則

平成16年4月1日 規 則 第 5 7 号

改正 平成20. 3. 1 19規則97 平成20. 6.26 20規則54 平成22. 2.18 21規則62 平成27. 2.19 27規則57 平成28. 1.13 27規則35 平成31. 3. 7 30規則34

(趣旨)

第1条 国立大学法人埼玉大学学則第49条第5項、第51条第2項及び第52条第2項 の規定に基づく休学、退学、転学及び除籍の取扱いについては、この規則の定め るところによる。

(休学)

- 第2条 病気その他の事由により休学しようとする者は、休学願(別紙様式1)を 所属学部(大学院学生にあっては所属研究科をいう。以下同じ。)に提出しなけ ればならない。
- 2 休学の許可を受けた者は、その許可された期間における履修登録はできない。 なお、履修中の科目については、その登録を取り消す。
- 第3条 休学期間が満了した者は、ただちに休学期間満了届(別紙様式2)を所属 学部に提出しなければならない。
- 第4条 休学期間中において、その事由が止み復学しようとする者は、休学解除願 (別紙様式3)を所属学部に提出しなければならない。
- 第5条 休学期間が満了し、更に引き続き休学を希望する者は、休学継続願(別 紙様式4)を所属学部に提出しなければならない。

(退学)

第6条 退学しようとする者は、退学願(別紙様式5)を所属学部に提出しなければならない。

(転学)

第7条 転学しようとする者は、退学願(別紙様式5)を所属学部に提出しなければならない。

(学籍異動の許可等)

- 第8条 学部長(大学院にあっては研究科長をいう。以下同じ。)は、学生から第 2条から前条に定める届出を受理した場合は、速やかに学長の許可を得なければ ならない。
- 2 学部長は、学生の除籍に係る事由が発生した場合、速やかに学長に報告しなければならない。

附 則

- 1 この規程は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 この規程の適用日前に、埼玉大学休学規程の適用を受けて許可された者については、この規程の適用を受けて許可されたものとみなす。

附 則 (平成20. 3. 1 19規則97)

この規則は、平成20年3月1日から施行する。

附 則 (平成20. 6.26 20規則54)

この規則は、平成20年6月26日から施行する。

附 則 (平成22. 2.18 21規則62)

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則 (平成27. 2.19 27規則57)

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 この規則の適用日前に、埼玉大学休学規則の適用を受けて許可された者については、この規則の適用を受けて許可されたものとみなす。

附 則 (平成28. 1.13 27規則35)

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則 (平成31. 3. 7 30規則34)

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

別紙様式1 (第2条関係)

指導教員等処理欄	
確認年月日	保証人との確認を行った 指導教員等氏名

学部等処理欄	
受理年月日	担当者氏名

			<u>-</u>	
			年 月	日
埼玉大学	長殿			
	学 部 等		学部・研	究科
	学 科 等		学科・	課程
	学籍番号			
	氏 名			
	連絡先	〒 - (住所) (TEL)		
	休	学	顧	
		記		
1 休学期間	年	月 日~	~ 年 月	日
2 休学理由	下表の	該当理由欄のうち	1 つにチェックをしてくださ	۷١
		病気療養	進路変更	-
勉学意欲喪失 家庭の事情(介護	等含む)	病気療養経済的理由	進路変更 在学年度超過	
	等含む)			
家庭の事情(介護	(等含む)	経済的理由	在学年度超過	
家庭の事情(介護 修学計画見直し	等含む)	経済的理由 留学 その他	在学年度超過	٤١٠.
家庭の事情(介護 修学計画見直し 転居(帰国含む)		経済的理由 留学 その他 ※その他をチェック	在学年度超過 勤務上の都合	۲۱۰°
家庭の事情(介護 修学計画見直し 転居(帰国含む)	等含む) 本 人. 保証人.	経済的理由 留学 その他 ※その他をチェック 氏名	在学年度超過 勤務上の都合	

- 備考 1. 日付を遡及しては受け付けません。
 - 2. 願出期の授業料等を納入していない場合及び貸出中の図書を返却していない場合は受理しません。
 - 3. 病気による休学の場合は、医師の診断書を添付してください。
 - 4. 留学生で保証人を届け出ていない場合は、保証人氏名欄の署名は不要です。

指道	纵	吕	垒	bП.	理欄

1日子狄貝子及在欄	
確認年月日	指導教員等氏名

受理年月日	担当者氏名

			年	月	日
埼玉大学長 殿					
学 部 等				学部	• 研究科
学 科 等				学	科・課程
 学籍番号					
氏 名					
連絡先	〒 - (住所) (TEL)	- —			
	` /				
 休 学	芝 期 間 満	肯了 届			
私ことこのたび、下記 修学いたますので、保証。					ご につき
	記				
1 修学開始期日 (休学を許可された期間	年月	月日日	年	月	日)
本人	氏名				
保証人	氏名				

- 備考 1. 日付を遡及しては受け付けない。
 - 2. 病気による休学の満了の場合は、医師の診断書を添付すること。
 - 3. 留学生で保証人を届け出ていない場合は、保証人氏名欄の署名は不要。

別紙様式3 (第4条関係)

名

学部等処理欄	
受理年月日	担当者氏名

		年	月	日
埼 玉 大 学 長 殿				
学 部 等 学 科 等 学籍番号 氏 名	i		学部 学利	
休 私ことこのたび、下記	学 解 除 願 ごにより修学いたした		証人連	署を
もってお願い申し上げま	す。			
	記			
1 修学期日	年 月	目		
(休学を許可された期間	年 月 日~	年	月	日)
2 休学解除理由				
本人氏	: 名			
保証人」	氏名			

- 備考 1. 日付を遡及しては受け付けない。 2. 理由は具体的かつ詳細に記載すること。 3. 病気による休学の継続の場合は、医師の診断書を添付すること。 4. 留学生で保証人を届け出ていない場合は、保証人氏名欄の署名は不要。

別紙様式4 (第5条関係)

指導教員等処理欄		学部等処理
確認年月日	指導教員等氏名	受理

学部等処理欄	
受理年月日	担当者氏名
	l

	年	月	目
埼 玉 大 学 長 殿			
学 部 等 学 科 等 学籍番号			• 課程
休 学 継 続 願			
私ことこのたび、下記により引き続き休学 連署をもってお願いいたします。	いたし	たく、イ	呆証人
記			
1 休学継続期間 年 月 日~ (休学を許可されている期間 年 月 日~			日 日)
2 休学継続理由			
本 人氏名			
保証人氏名			

- 備考 1. 理由は、具体的に記載すること。
 - 2. 疾病による場合は、診断書を添えること。
 - 3. 留学生で保証人を届け出ていない場合は、保証人氏名欄の署名は不要。

別紙様式5 (第6条関係)

指導教員等処理欄	
確認年月日	保証人との確認を行っ 指導教員等氏名

学部等処理欄	
受理年月日	担当者氏名

埼玉大学長	殿				年	月	日
学	部 等					学部•	研究科
学	科 等					学科	· 課程
学籍	普番号				1 1		
氏	名	 〒					
連;	絡 先	(住所) (TEL)	-		 		
j	艮	当	全	J	顏		
もってお願い申し	1. ₹/ ∂	た y 。 言	Z				
1 退学期日	年	月	日				
2 退学理由	下表の	該当理由橌	『のうち]	1つに5	チェックを	してくだ	さい。
勉学意欲喪失		病気療養			進路変更		
家庭の事情(介護等含む)		経済的理由			在学年度超過		
修学計画見直し		留学			勤務上の都合		
転居(帰国含む)		その他					
その他:		※ その	他をチェックし	した場合、「	可能な範囲で理由	まを記載してく	ださい。
	▶ 人氏 录証人氏						

- 備考 1. 日付を遡及しては受け付けません。
 - 2. 願出期の授業料等を納入していない場合及び貸出中の図書を返却していない場合は受理しません。
 - 3. 病気による休学の場合は、医師の診断書を添付してください。
 - 4. 留学生で保証人を届け出ていない場合は、保証人氏名欄の署名は不要です。